事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表（令和6年度）

【環境・体制整備】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標・工夫点など |
| １ | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 13 | 0 | ０ |  |
| ２ | 職員の配置数は適切であるか | 13 | 0 | ０ |  |
| ３ | 事業所の役割等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 13 | ０ | ０ |  |

【業務改善】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ４ | 業務改善を進めるためのＰＤＣＡサイクルに、広く職員が参画しているか | 12 | 1 | ０ |  |
| ５ | 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 12 | １ | ０ |  |
| ６ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか | 12 | 1 | ０ | ・年度末にホームページにて公表、また保護者会（又は後日）にて配布しています。 |
| ７ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 12 | 1 | ０ | ・資金面で、検討中です。 |
| ８ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 10 | ２ | 1 | ・外部研修出席の機会は、設けております。 |

【適切な支援の提供】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ９ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析して上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 13 | 0 | ０ |  |
| １０ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 10 | ３ | ０ |  |
| １１ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 11 | ２ | ０ |  |
| １２ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 13 | ０ | ０ |  |
| １３ | 平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか | 13 | ０ | ０ |  |
| １４ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 13 | ０ | ０ | ・一日の活動の中で、一度は集団の活動ができる時間は必ず設けております。 |
| １５ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 13 | 0 | ０ |  |
| １６ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 12 | 1 | 0 | ・振り返り、一日の動きの確認をする打ち合わせは、毎日行っております。 |
| １７ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 13 | ０ | ０ | ・一日の業務日報は毎日記入し、非常勤スタッフにも必ず確認してもらっています。 |
| １８ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 12 | 1 | ０ |  |
| １９ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | 11 | 2 | ０ |  |

【関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ２０ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 12 | 1 | ０ |  |
| ２１ | 学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか | 13 | ０ | ０ |  |
| ２２ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか |  |  |  | 非該当 |
| ２３ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 10 | 3 | ０ | ・必要に応じて連携している。 |
| ２５ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 10 | 3 | ０ | ・常勤職員の研修を中心としており、非常勤には研修内容を伝えている。 |
| ２６ | 定期的に会報やホームページ等で、活動や行事予定等の情報を、子どもや保護者に対して発信しているか | 12 | 1 | 0 |  |
| ２７ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 10 | 3 | ０ |  |
| ２８ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 13 | ０ | ０ |  |
| ２９ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 12 | １ | ０ | ・今後、内部研修として取り組んでいく方向です。 |

【保護者への説明責任等】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３０ | 運営規定、支援の内容、使用者負担について丁寧な説明を行っているか | 12 | 1 | ０ |  |
| ３１ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 12 | 1 | ０ |  |
| ３２ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 11 | 2 | ０ |  |
| ３３ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 13 | ０ | ０ |  |
| ３４ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 13 | ０ | ０ |  |
| ３５ | 個人情報に十分注意しているか | 13 | ０ | ０ |  |
| ３６ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 13 | ０ | ０ |  |
| ３７ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | １ | 12 | ０ |  |

【非常時等の対応】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３８ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 13 | ０ | ０ |  |
| ３９ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 13 | ０ | ０ |  |
| ４０ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 12 | １ | ０ | ・虐待に関する研修は、  定期的に受講しております。 |
| ４１ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 13 | 0 | ０ | ・当事業所においては、身体拘束は一切行わない方針で事業運営をしております。 |
| ４２ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 12 | １ | ０ |  |
| ４３ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 12 | １ | ０ | ・当事業所内、または外出先でのヒヤリハット事例につきましては、その日の内に作成し、全体ミーティングにおいてもパートスタッフを含めた職員間で、必ず共有しております。 |